

令和3年度 児童養護施設に対する寄付貢献活動

令和4年3月10日、東北遊商の社会貢献活動の一環である「児童養護施設に対する寄付貢献活動」を行いました。

寄付金贈呈式はコロナ禍の状況を考慮し宮城県と新聞取材がある福島県の2県のみで、かつ、出席者も最少人数で対応しました。

宮城県には施設側県代表4名（園長：鈴木重良様）と当組合、高橋理事長、杉本委員長及び中部遊商から山名理事長、深見専務理事が出席、「丘の家子どもホーム」で、福島県は施設側県代表1名（園長：長谷川文夫様）と当組合の伊藤理事、渡邊副委員長が出席、「福島愛育園」で贈呈式を行いました。

なお、中部遊商からは、東北のこの活動に賛同いただき震災後から当初予定の10年目の最終年度対応として、東北6県に各県一律30万円が贈呈されています。

【仙台市、丘の家子どもホーム】



◆児童養護施設の説明を受けている様子

左から「中部遊商：山名 泰理事長」、「高橋理事長」「中部遊商：深見秀隆専務理事」「杉本委員長」



贈呈式： 写真中央、「丘の家子どもホーム 園長：長谷川文夫様」

写真提供：ほくとう通信（フェーム）友道様

【福島市、福島愛育園】



贈呈式： 左から「渡邊副委員」、「伊藤理事」、「福島愛育園 園長：長谷川文夫様」



◆感謝状贈呈の様子

伊藤理事、渡邊副委員長、長きにわたり組合活動に協力いただきありがとうございました！

◆福島県

福島県を代表する地方紙「福島民報」「福島民友新聞」の新聞2社に記事が掲載されました！



◆「福島民報」2022.4.4 掲載

当組合は今年も東北6県の児童養護施設に対する寄付金をお届けすることができました。これもひとえに、東北遊商組合員のご理解、ご協力あつての事と思います。

この活動は上記新聞記事に掲載されているとおり、平成20年から今年で15年目にあたり、社会貢献委員会、唯一の東北6県全域に対する活動となっております。

社会貢献委員会はこの活動を今後も続けていければと委員全員で思っておりますので、これからもご理解、ご協力よろしくお願ひします。

参考：東北遊商 寄付金額 東北6県 計34施設 各10万円 計340万円

感謝：今年では中部遊技機商業協同組合（中部遊商）、社会貢献の対応として山名 泰理事長、深見秀隆専務理事に参加いただきました。

中部遊商は今年で当初予定の10年目の最終年度の活動でした。中部遊商組合員の皆様、東北遊商の活動に賛同いただき、さらに震災復興の一環としての協力、10年間ありがとうございました。